

開催概要

日時：2007年11月9日(金) 11:10～11:55

主催：教育新聞社、ペパーミント・ウェーブ実行委員会

協力：社団法人日本リウマチ友の会、あすなる会

協賛：中外製薬株式会社

会場：板橋区立 金沢小学校

生徒：小学校4年生 107人

内容：

「リウマチ（関節リウマチ）とはどんな病気だろう」（7分）

お話：長谷川 三枝子さん（社団法人日本リウマチ友の会 会長）

長谷川さんより、関節リウマチの日本での患者数や特徴的な症状などについて、解説していただきました。

「若年性関節リウマチとはどんな病気だろう」（15分）

紙芝居：寺嶋 朝代さん（あすなる会）

お話：鈴木 喜美子さん（あすなる会）

寺嶋さんにより、紙芝居「ポンちゃんとリウマチマン」を使って、子どものリウマチではどんな症状が出てどんな日常生活を送っているのかについて、分かりやすくお話ししていただいた後、鈴木さんにより若年性関節リウマチのお子さんの体験談をお話しいただきました。

自助具の体験（20分）

お話：長谷川 三枝子さん

生徒たちが三種類の自助具（牛乳パックオープナー、ピルアウト（「ブッチン錠」）、リーチャー）に触れながら、道具の使い方を考えました。その後、長谷川さんにより自助具について解説していただきました。

授業の様子



長谷川さんによるお話



寺嶋さんによる紙芝居



鈴木さんによるお話



自助具の体験 1



自助具の体験 2



長谷川さんによる自助具解説



臼木校長先生によるお話



授業の感想を発表



ご挨拶

感想文から

11月9日(金)

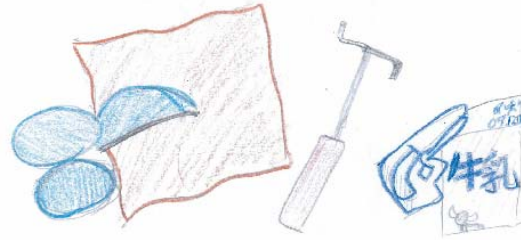
外見からでは分からない病気について学ぼう
(リウマチの方にお話をきこう)



ぼくはリウマチという病気を名前が
知らなかったのか今日の話聞いて
よくわかりました。いせつがはくたえられ
ないぐらになって薬をたくさん飲まなく
てはならないなんてかわえそです。
私、リウマチの人が 駅や自動販売機
でこぼっていたら、ボタンをおしてあげた
いです。

11月9日(金)

外見からでは分からない病気について学ぼう
(リウマチの方にお話をきこう)



私は今日初めて「リウマチ」という病気を
知りました。リウマチは女の人かなりやすい
病気で知りおどろきました。世界には
いろいろな病気で戦って苦しんでいる人
たちがたくさんいて病気でいうものがどん
どんと怖いものを知りました。私の妹は
リウマチではないうが治らないような重い病
気を持っていて毎日「ほこ」というものがおこ
るとも苦しんでいましたが今はもうだいじょうぶです。
毎日病気で戦って苦し
んでいる人た
ちも助けな
うと思ひます

4年2組

私の母はリウマチで自分では、リウマチのことは、だいたい知っていると思っていたけど、今日、勉強したら知らないことがいっぱいありました。とくに、自助具があったということを初めて知りました。その中でもリーチャーがすごくべんりだと思いました。これからは、リウマチの人達にうでや足などのかんせつをおしたりしないように気をつけようと思います。

話が終わって立った時、こしがいたくて少しだけ「リウマチになっちゃった!!」とってしまいました。これからはリウマチや手足が悪い人を見たら気づかってあげたいです。

リウマチの人は、いろいろなちえを働かせて、リウマチの人にとって、便利な道具をたくさん作っているということと、リウマチの人は、日本に、70万人もいるということがわかりました。それで、ぼくは、リウマチの人は、手や足がいたくて、かわいそうな人だけど、とてもかしこい人なのかな、と思いました。早く、リウマチをすぐに、かんぜんになおせる薬ができるといいなと思いました。ぼくは、リウマチの人が、何かにこまっていたら、助けてあげたいと思いました。それに、リウマチの人がもうふえてほしくないと思いました。

リウマチは手足の関節がいたくなってしまふ、とても大変な病気ということがわかりました。とてもわかりやすく教えてもらいました。こんなにも、リウマチになってしまった人が苦しんでいるので、わたしたちは、リウマチになってしまった方にやさしくせつしてあげたいです。そして、お手伝いをしてあげたいです。やさしく、「おはよう」など声をかけてあげたいです。

リウマチってどんな病気？

「その痛みの原因がわからないから」と、長年悩まされたある主婦は、リウマチと診断された。リウマチは、関節の炎症を引き起こす病気。痛みや腫れ、関節のこわばりなどが特徴。原因は不明だが、遺伝や免疫異常などが関係していると考えられている。治療は薬物療法が中心で、痛みを抑え、関節機能を維持することが目的。早期発見と適切な治療が重要とされている。



子どもたちに語りかける風物川さん

体が動かないのは怠けてるんじゃないんだよ

「体が動かないのは怠けてるんじゃないんだよ」と、風物川さんが子どもたちに語りかけた。リウマチは、関節の炎症を引き起こす病気。痛みや腫れ、関節のこわばりなどが特徴。原因は不明だが、遺伝や免疫異常などが関係していると考えられている。治療は薬物療法が中心で、痛みを抑え、関節機能を維持することが目的。早期発見と適切な治療が重要とされている。

教育新聞社が企画



自動車の正しい向きを考へる子どもたち

総合学習で理解深める

将来の夢に向かって進む姿も

総合学習で理解を深める。子どもたちは、自動車の正しい向きを考へる姿も。風物川さんは、子どもたちに「体が動かないのは怠けてるんじゃないんだよ」と語りかけた。リウマチは、関節の炎症を引き起こす病気。痛みや腫れ、関節のこわばりなどが特徴。原因は不明だが、遺伝や免疫異常などが関係していると考えられている。治療は薬物療法が中心で、痛みを抑え、関節機能を維持することが目的。早期発見と適切な治療が重要とされている。

けんかもできる本当の友だちってなに？

けんかもできる本当の友だちってなに？ 子どもたちは、自動車の正しい向きを考へる姿も。風物川さんは、子どもたちに「体が動かないのは怠けてるんじゃないんだよ」と語りかけた。リウマチは、関節の炎症を引き起こす病気。痛みや腫れ、関節のこわばりなどが特徴。原因は不明だが、遺伝や免疫異常などが関係していると考えられている。治療は薬物療法が中心で、痛みを抑え、関節機能を維持することが目的。早期発見と適切な治療が重要とされている。

患者の会や地域の会 が多彩な活動

患者の会や地域の会が多彩な活動。子どもたちは、自動車の正しい向きを考へる姿も。風物川さんは、子どもたちに「体が動かないのは怠けてるんじゃないんだよ」と語りかけた。リウマチは、関節の炎症を引き起こす病気。痛みや腫れ、関節のこわばりなどが特徴。原因は不明だが、遺伝や免疫異常などが関係していると考えられている。治療は薬物療法が中心で、痛みを抑え、関節機能を維持することが目的。早期発見と適切な治療が重要とされている。

隣人同士で少しずつ支え合おう

隣人同士で少しずつ支え合おう。子どもたちは、自動車の正しい向きを考へる姿も。風物川さんは、子どもたちに「体が動かないのは怠けてるんじゃないんだよ」と語りかけた。リウマチは、関節の炎症を引き起こす病気。痛みや腫れ、関節のこわばりなどが特徴。原因は不明だが、遺伝や免疫異常などが関係していると考えられている。治療は薬物療法が中心で、痛みを抑え、関節機能を維持することが目的。早期発見と適切な治療が重要とされている。

★ バイオ？ ケノム？ よくわからないけど、
どんな薬ができるんですか。

※バイオ、ケノムは、遺伝子工学の発展によって生まれた、新しい種類の薬。従来の薬とは異なり、分子レベルで作用し、副作用が少なく、効果が高いと期待されています。バイオ医薬品は、人間の遺伝子やタンパク質をモデルとして開発され、がん治療や自己免疫疾患の治療に大きく貢献しています。

※ケノムは、天然由来の植物や動物の細胞から抽出された成分を基に開発された薬。伝統的な薬の知恵と最新の科学技術が融合し、新しい薬を開発しています。

※バイオ、ケノムは、従来の薬とは異なり、副作用が少なく、効果が高いと期待されています。

※バイオ、ケノムは、従来の薬とは異なり、副作用が少なく、効果が高いと期待されています。

※バイオ、ケノムは、従来の薬とは異なり、副作用が少なく、効果が高いと期待されています。

中外製薬
Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.
www.chugai-pharm.co.jp